常陸那珂港区次期廃棄物処分場(鋼板セル護岸)

P-1

日本海上工事株式会社

1. 工 事 名: 茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区廃棄物埋立 護岸築造工事【(その1)(その2)(その3)(締切部)】

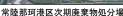
2. 発 注 者; 国土交通省 関東地方整備局 鹿島港湾·空港整備事務所

3. 工 期; 平成29年7月~令和元年10月

4. 工事内容: 鋼板セル護岸において、鋼板セル根固め部の敷石(基礎捨石)に漏洩防止シートを設置後、水中不分離性コンクリートを鋼板セルの滑動防止および不陸整正の目的より、1.0m厚さで打設する。中間層は遮水を目的として不透水性材料であるアスファルトマスチックを1.0mの厚さを確保するように打設する。さらに上層にはアスファルトマスチック固結後、埋立材投入による短期的衝撃荷重の緩和および長期的変動荷重からの養生目的で水中不分離性コンクリートを1.0m厚さで打ち上げる。

分離性コンクリートを1.0m厚さで打ち上げる。 処分場側と海側を同一の構造とすることにより、2重遮







処分場完成

鋼板セル据付け状況

6. 配 合;

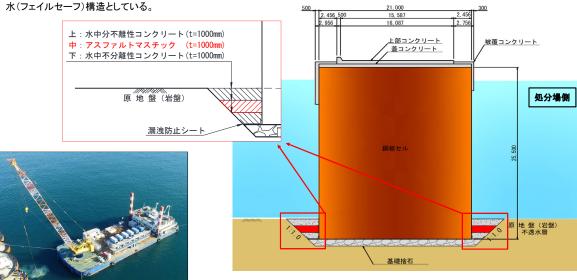
材料名	アスファルト	石 粉	砂	
配合率(%)	配合率(%) 20.0		50.0	

鋼板セル 800m

5. 施工数量;

ΙZ	元 請	工種	仕様·寸法	As量	数量 NET m3
国-護岸築造(その1)	五洋JV	アスファルト マスチック	t=1000	20%	4,349
国-護岸築造(その2)	東洋JV				4,978
国-護岸築造(その3)	VL亜東				4,796
国-護岸築造(締切部)					1,174
合 計					15,297

標準断面図(鋼板セル)



鋼板セル 面水深 617m 【処分場の種類】管理型処分場 断面水深変更 【処分場面積】約56ha(埋立場52ha、護岸部4ha) 800m × 700m 鋼板セル 【埋立容量】約1,000万m3 【受入廃棄物】石炭灰 小部 【受入期間】令和3年5月~ 【遮水護岸延長】約3,000m ハイフ・リット・ケーソン 190m · A 鋼板セル護岸 約1.800m(国施工) 新設ケーソン護岸 既設RCケーソン護岸 約 400m(県施工) Cゲーソン 100m R Cケーソン ハイフ゛リット゛ケーソン 既設RCケーソン護岸 150m 250m 常陸那珂物処分場全体平面図

アスファルトマスチック打設状況